

# スイートコーン品種紹介

## —品質を重視した品種の選定を—

雪印種苗株中央研究農場

岩見田 慎二

### 1 品種の動向

スイートコーンは、比較的栽培しやすく、水田転作や連作障害の回避に適していることから、ここ数年来全国的に作付面積が増加し、昭和60年には全国で36,400haと今後とも着実な伸びが期待され、農家経営の中で有利な作物として定着してきました感があります。

この作付面積の増加を支えた大きな要因として、需要の伸びがあげられ、それは食生活の多様化・洋風化が進む中で、消費者の嗜好性を的確にとらえた品種の開発が大きな役割をはたしていたと思われます。

すなわち、昭和40年代後半に導入されたスーパー・スイートタイプ(sh-2)が、その甘味の強さと日持ち(糖分保持)の良さによってスイートコーンのイメージを一新し、現在では、加工(缶詰)用を除けば、スイートコーンと言えば、スーパー・スイートタイプをさすと言っても過言ではないという状況にあります。

更に、ここ数年は、粒色が黄色と白色が3:1に混ざるバイカラー種が従来の黄色種にとってかわる勢いにあります。これは、バイカラー種が、従来の黄色種の品種より、更に甘味が強く、果皮もより軟らかいため、その食味の良さが消費者に受け入れられたものであり、スイートコーンも他の野菜同様に、「量より質」の時代に入ったことを示す典型的な例ととらえられます。

このような品種の開発に並行して、作型の分化や栽培技術の向上もはかられ、作型はビニールハウスやトンネルによる早出しから露地抑制の遅出しまで分化し、周年出荷体制が確立されつつあり

ます。また、これらの作型の中では、市場価格が高値が取引される関係から早い出荷をめざす傾向にあり、最近の作付面積の増加は早出し栽培に集中し、産地間の競合が激化してきています。

このような中で、更に収益性を高めていくには、安定多収とともに良品の生産が大前提であり、栽培技術の向上とともに、前述したとおり、「量より質」の時代に入ったスイートコーンの需要の変化に対応するため、先端の稔実や粒列の並び、揃いの良さ、そして食味など品質の優れた品種の選定、作付が重要となってきます。

弊社では、このような新たな需要の動向に合わせ、より品質を重視したスイートコーンの新品種の開発を行なっておりますが、黄色種は「アイダホスイート」シリーズ、バイカラー種は「ララミー」シリーズとして、それぞれ極早生から中晩生まで各熟期の優良品種群を揃えて、生産者・消費者の方々のニーズに応えたいと開発を進めています。

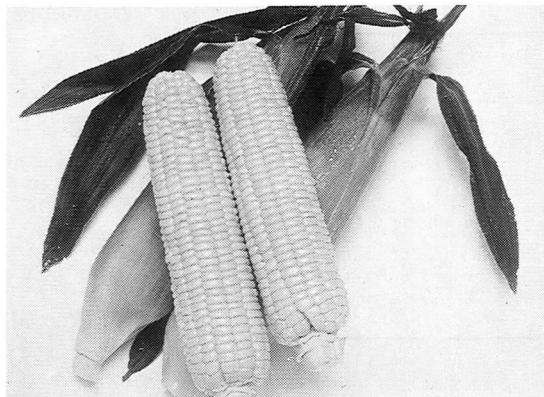
ここでは、今春より新発売となる黄色種の早生品種「アイダホスイート86」とバイカラー種の早生品種「ララミー83」を含めた弊社の新しいスイートコーンの品種群について、その特性をまとめてみます。

### 2 アイダホスイート86

一昨年春より発売した黄色種の極早生品種で、穂はややスリムですが先端の稔実と粒列の並びが抜群で品質が優れており、高収益性をねらう栽培や剥皮後の品質が重要な軸付き冷凍用に適しています。

#### ①約80日で収穫できる極早生種

播種後約80日(関東標準)で収穫できる極早生



粒並びの美しいアイダホスイート80

種で、ハウス半促成、早熟トンネル等の早出し栽培から一般露地（マルチ）栽培まで広く利用できますが、特に早出し栽培に適しています。

#### ②発芽、初期生育が良好

発芽、初期生育ともに良好で、生育の揃いが良いため、規格内品の収穫率が高まります。

#### ③穂はスリムで荷姿が美しい

穂はやや細めですが、M級(350g)以上の規格品率が高く、よく揃います。また、苞皮や鬼葉の色が濃緑で出荷時や店頭での荷姿が魅力的です。

#### ④先端の稔実、粒列の並びが抜群

穂長が21cmと長く、稔実が良好で先端までよく実が入ります。また、粒列のねじれや乱れがほとんどなく揃いも良いので、生食用だけでなく剥皮後の品質が重要な軸付き冷凍用としても最適です。

#### ⑤食味良好

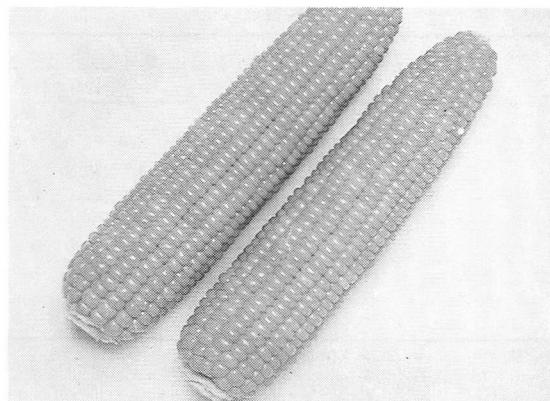
甘味が強く、日持ちも良いため輸送に適しています。

### 3 アイダホスイート86

今春より新発売の黄色種の早中生種で、先端まで良く稔実し、皮付穂重が重く中生種並みの多収が期待でき、かつ、中生種よりも5~7日早い出荷が可能な品種です。

#### ①約86日で収穫できる早中生種

播種後約86日（関東標準）で収穫できる早中生種で、早熟トンネルから一般露地（マルチ）栽培まで利用でき、早生種に比べて、熟期がやや遅くなりますが、より多収をねらう栽培に適しています。



穂重が重く多収なアイダホスイート86

す。

#### ②生育旺盛でつくりやすい

発芽、初期生育ともに早中生種の中では良好で、つくりやすい品種です。

#### ③皮付穂重が重く多収

穂は太く、ボリューム感があり、皮付穂重も中生種並みの重さになるため多収が期待でき、かつ中生種よりも5~7日早い出荷が可能です。

#### ④先端までよく実が入る

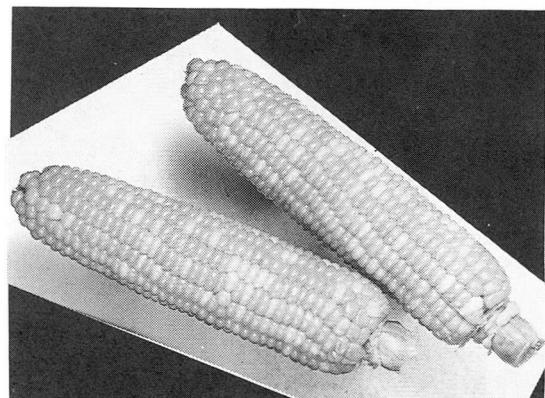
穂長が21cmと長く、先端までよく実が入ります。列数は14~18列とやや多めですが、粒列の並びは良好でねじれや乱れが少なく品質良好です。

#### ⑤食味良好

従来の黄色種より甘味がやや強く、果皮も比較的軟らかいので食味も優れています。

### 4 ララミー83

今春より新発売のバイカラー種の早生品種で、



早生で稔実も良好なララミー83

表1 スイートコーン品種特性表

品種名	早晩性	生育日数	稈長	皮付穂重	剥皮		列数	穂粒形	ねじれ	乱れ	苞皮色	鬼葉	甘味	果皮	先端	稔実
					穂長	穂径										
アイダホスィート80	極早生	80	150	380	21.0	4.8	12~14	7	6	8	8	7	7	7	4	8
ハニーバンタム36	早生	82	155	420	20.0	5.5	14~18	3	7	5	4	6	6	8	4	3
ハニーバンタム早生200	"	83	160	420	21.0	5.2	14~16	5	7	6	4	5	6	7	4	5
アイダホスィート86	早中生	86	180	420	21.0	5.2	14~18	6	7	6	6	6	6	7	4	6
ハニーバンタムシグマ	"	87	180	420	20.0	5.2	14~18	4	6	6	5	6	6	7	4	5
ララミー83	早生	83	150	400	20.0	5.2	14~18	7	7	7	7	6	6	7	4	7
ララミー85	早中生	86	180	430	20.0	5.5	14~18	6	5	6	5	4	3	8	5	6
ピーターコーン	"	87	180	420	20.0	5.5	14~18	6	5	6	5	4	3	8	5	6

1) 弊社研究農場の試験成績より作成

2) 生育日数は関東標準

3) 評点基準 穂形:9(円筒形)~1(円錐形), 粒色:9(濃黄色)~1(白色), ねじれ:9(無)~1(甚), 亂れ:9(無)~1(甚), 苞皮色:9(極濃緑色)~1(極淡緑色), 鬼葉:9(極長, 極濃緑色)~1(極短, 極淡緑色), 甘味:9(極良)~1(極不良), 果皮:9(極軟)~1(極硬), 先端稔実:9(極良)~1(極不良)

先端の稔実、粒並びともに優れ、苞皮や鬼葉の色も従来のバイカラー品種より濃緑で、品質良好な品種です。

### ①約83日で収穫できる早生種

従来のバイカラー種は、全般に熟期がやや遅く、代表的な品種はほとんどが早中生種でしたが、ララミー83は、播種後約83日(関東標準)で収穫できるバイカラー種の早生品種です。作型は、ハウス半促成、早熟トンネル等の早出し栽培から一般露地(マルチ)栽培まで広く利用できますが、早生種ですから特に早出し栽培に適しています。

### ②発芽、初期生育が良好

発芽、初期生育が良好で、ハウス半促成、早熟トンネルなど低温下の栽培でも良好な発芽、初期生育を示します。

### ③苞皮や鬼葉が濃緑で荷姿が美しい

従来のバイカラー種に比べて苞皮の色が濃緑でしまりが良く、鬼葉も濃緑で長いため、出荷時や



穂が太くボリューム感のあるララミー85

店頭での荷姿が優れています。

### ④先端までよく実が入り粒並びも良好

穂はやや短めですが、皮付穂重は比較的重く、きれいな円筒形で、先端までよく実が入ります。また、粒列の並びも良好

で、ねじれや乱れがほとんどなく揃いが良好です。

### ⑤食味良好

甘味が強く、果皮も比較的軟らかいので食味が優れています。

## 5 ララミー85 (旧名ララミー)

昨年春より発売したバイカラー種の早中生品種で、穂が太くボリューム感があり、皮付穂重が重いので多収が期待でき、食味も従来の黄色種より良好で品質が優れた品種です。

### ①約86日で収穫できる早中生種

播種後約86日(関東標準)で収穫できる早中生種で、早熟トンネルから一般露地(マルチ)栽培まで利用でき、ララミー83より熟期はやや遅くなっていますが、より多収をめざす栽培に適しています。

### ②生育旺盛

発芽、初期生育ともに従来の品種以上で比較的良好です。

### ③皮付穂重が重く多収

穂は太く、ボリューム感がありL級(400g)以上の規格品率が高く、多収が期待できます。

### ④先端の稔実も良好

穂長20cmで、先端の稔実も良好、粒列は14~18列とやや多めです。なお、苞皮の色は、従来のバイカラー種と同様で、やや淡緑色なので、適期収穫、急速冷却など鮮度保持に注意して下さい。

### ⑤甘味が強く食味良好

従来の黄色種より甘味が更に強く、果皮もより軟らかいので品質が優れており、量より質が要求されるこれからの需要に即した品種です。